

# 令和2年度 事業報告書

自) 令和 2年4月 1日

至) 令和 3年3月31日

## 社会福祉法人 森の宮福祉会

高齢者総合ケアセンター ハミングベル中道

地域密着サービスセンター ハミングベル緑橋

東成区北部地域包括支援センター

# 目 次

I	法人報告	1
II	高齢者総合ケアセンターハミングベル中道	3
	①各部門報告	
	1. 特別養護老人ホーム（短期入所含む）	3
	2. デイサービスセンター	7
	3. 在宅介護支援センター	8
	4. 生活支援ハウス	9
	5. 診療所	10
	6. 栄養課	11
	7. 音楽療法	12
	8. 東成区オレンジチーム	13
	9. 大阪市営「西今里住宅」における生活援助員派遣	14
	②各委員会	14
III	地域密着型サービスセンター ハミングベル緑橋	17
	①各部門報告	
	1. グループホーム 音々（ねね）	17
	2. 小規模多機能ホーム 楽々（らら）	18
	3. デイサービスセンター ここにこ（認知症対応型デイ）	19
	4. 居宅介護支援事業所	20
	5. ヘルパーステーション	21
	6. 栄養課	23
	②担当会議	23
IV	東成区北部包括支援センター	26
V	福利厚生・職員採用	28

## I 法人報告

すべての人が住み慣れた町で、心豊かに暮らし続けるために、との思いをいたし設立した社会福祉法人森の宮福祉会は、基本理念を「笑顔」「まごころ」「ハーモニー」とし、「ひとつひとつの音色大切にします、自分らしさを奏でてください」を常に心がけ、利用者様、ご家族様、地域の皆様、職員や、当施設にかかわる皆様の幸せを求め、当施設の運営の二本柱である「地域」と「音楽」を下記のように実践している。

令和2年度の重点目標を『人財の定着と稼働率の向上』とし、人財こそが法人運営の要であり、職員が定着するように法人運営を行った。同時に経営基盤を一層安定させるために、各サービスの稼働率向上を目標として1年間取り組んだ。

### 1, 法人での取り組み行事

#### 1 感謝の集い

新型コロナウイルスの影響により中止とした。

#### 2 納涼祭

日程：令和2年8月30日（日） 午後1時30分～午後5時30分

内容：新型コロナウイルスの影響により、地域への開放と入所者家族の参加は見送り、特養入所者のみで開催した。

今年は、お祭りでおやつを食べる感覚で果物・おやつ屋台を、また、遊戯屋台（コイン落としやスマートボール等）を出し、晩夏の日を楽しんで頂いた。

#### 3 クリスマス会

日程：令和2年12月24日（木） 特養2階・3階

令和2年12月25日（金） 特養4階・5階

内容：新型コロナウイルスの影響により、地域向けのコンサートは中止とした。

特養については、サンタクロースよりクリスマスプレゼントの贈呈とおやつとしてクリスマスケーキを提供し、クリスマスの雰囲気を楽しんで頂いた。

#### 4 もちつき大会

新型コロナウイルスの影響により中止とした。

### 2, 理事会、評議員会の開催

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、すべての理事会と評議員会は、開催することなく決議の省略により決議した。

令和2年5月	第1回監査会	
令和2年5月	第1回理事会	決議の省略により実施
令和2年6月	第1回評議員会	決議の省略により実施
令和2年7月	第2回理事会	決議の省略により実施
令和2年8月	第3回理事会	決議の省略により実施
令和2年11月	第2回監査会	
令和2年11月	第4回理事会	決議の省略により実施
令和2年3月	第5回理事会	決議の省略により実施
令和2年3月	第2回評議員会	決議の省略により実施

## Ⅱ 高齢者総合ケアセンター ハミングベル中道

### ① 各部門報告

#### 1、特別養護老人ホーム（短期入所含む）

当施設の基本的な介護方針

##### ◎ ケアプランに基づく介護

##### ◆ケアプラン作成状況

\*暫定プラン：入所時～約1カ月 14件作成完了（他1件は直接本プラン作成）

\*本プラン：6カ月毎のカンファレンスと要介護認定更新時及び退院後  
随時作成完了

\*看取り介護：毎月フロア会議と6カ月毎のカンファレンスで確認

\*要介護認定更新状況（区分変更申請含む）

認定調査14件

→通常の調査は1件のみ、残り13件は「臨時的な取り扱い」で認定期間延長  
（有効期間満了日から11カ月後まで延長）※区分変更・取り下げはなし

\*ケースカンファレンスの取り組み

ケアマネジャー、看護職、機能訓練指導員、介護職、管理栄養士、相談員等で、  
ケアプランの見直し、ケアプランの変更は必要ないが生活上の問題が生じた際に、  
ケアカンファレンスを行っている。

（今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、家族等は参加せず事前に聞き取りを行い、ケアプランに反映させている。）

\*モニタリングの実施：毎月（介護職＋ケアマネジャー）

\*短期入所利用者のケアプラン作成：3泊4日を超える利用者に作成  
（相談員が作成）

\*ケアプラン予定表と確認表の作成、担当職員によるケアチェック表の作成

\*機能訓練計画：3カ月毎（機能訓練指導員、看護職、介護職、ケアマネジャー）

##### ◆身体拘束：0件

◆退所について

退所者	13 件
施設にて看取り介護実施	9 件
病院にて死亡	2 件
入院退所	1 件
療養型入所	1 件

(他 13 名 R3 年 4/1 時点で看取り継続)

◆再入所：0 件

入所者の報告等（月別利用者の報告）

◎ 入所者の状況

(1) 月別利用者数・定員 (80 人) 短期入所定員 (8 人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
在籍者数	80	80	80	80	79	79	80	79	79	79	80	80	
特例 入所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新規 入所数	3	1	0	2	0	1	1	2	1	1	1	1	14
退所者数	2	1	0	2	1	1	1	2	1	1	0	1	13
短期入所 延べ人数	99	4	117	191	190	195	204	166	164	210	186	217	1943

(2) 退所者の状況

区分	在宅	病院に入院	療養型施設 入所	死亡	計
退所者数	0 人	1 人	1 人	11 人	13 人

(3) 平均利用者数・稼働率

区分	延べ利用者数 (A)	年暦日数 (B)	平均使用者数 (A/B)	稼働率
施設入所	28,419 人	365 日	77 人	97.3%
短期入所	1,943 人	365 日	5.3 人	66.5%
合計	30,362 人	365 日	83.2 人	94.5%

(4) 措置による入所者数：0人

(5) 介護度別・男女別入所者数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
男	0	0	2	5	2	4.0
女	0	0	14	37	20	4.1
計	0	0	16	42	22	4.1

主な行事（会議含む）

◎ 年間行事

- 4月 花見（新型コロナウイルス感染防止の為中止）
- 5月 父の日母の日感謝の日（花束贈呈・おやつバイキング）
- 6月 運動会
- 7月 七夕行事（屋上にて花火を実施）
- 8月 納涼祭（施設内にて規模を縮小して実施）
- 9月 敬老祭（表彰）
- 10月 伝承遊び・北中道小学生との交流（新型コロナウイルス感染防止の為中止）
- 11月 文化祭  
(1階での展示はせずフロア毎で作成し、フロアにて展示を行う。)
- 12月 クリスマス会（フロア毎に実施）
- 1月 正月（施設内にて初詣・おみくじを実施）
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り・力士訪問（新型コロナウイルスの為中止）

◎ クラブ活動

書道、茶道、華道、カラオケ、俳句・短歌、編み物 → 中止

◎ その他の行事

定期的行事・単発的行事

変わり湯（5・7・10・12・3月） 運動会（北中道小学校）雨天の為中止

誕生会（毎月）おやつレク（毎月）寿司屋台（年2回）

◎ボランティアによる定期的行事、受入れについては新型コロナウイルスの為中止

◎入所選考委員会の取組み

今年度は、申込みN o. 1785～1854（合計 69 名）を新たに名簿に加える。  
解約者が出た場合に備えて、上位待機者に予め面接を実施し入所者を決定した。  
入所選考委員会は、毎月の特養会内で行い、今年度は第 90 回～第 99 回の計 10 回開催する。保留待機者を除くと 85 名前後の待機者がいるが、保留待機者にも現状を聞く等の確認を行う。

**特記すべき取組み**

◎ 令和 2 年度の特徴

特養会の中で身体拘束廃止委員会を実施し、現状の把握や各フロアでの取組み等を共有。今年度は新型コロナウイルスの影響で、短期入所の休業等もあったが、再開後は、各居宅支援事業所への空き状況等の情報提供により、稼働率も回復。

◎ 家族等の面会

新型コロナウイルスの影響で、年間を通じて家族の面会制限を行わざるを得なかった。その中で、アクリル板での面会、iPad の活用によるオンライン面会を実施。

◎ 奏でる日叶える日 → 実施なし

◎ 家族会

・第 14 回家族会総会

年度総会においては、コロナ禍のため総会の開催に代わり委任状・議決権行使書を家族会会員へ郵送。

会員 83 名 返信合計 62 名（内訳 委任状 49 名 議決権行使書 13 名）

・議決権行使書より

希望する会員のみメールで対応の希望依頼あり。

→ 令和 2 年 8 月より家族会 メール対応開始（メール対応会員 計 10 名）

・昼食試食会

・講習会（年二回）

・親睦会

} 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 2、デイサービスセンター

### ◎ 令和2年度 月別利用者の推移

	介護給付延べ 利用者数	予防給付延べ 利用者数	合計	営業 日数	1日平均 利用者数
4月	364	73	437	26	<u>16.8</u>
5月	170	33	203	26	<u>7.8</u>
6月	515	98	613	26	<u>23.5</u>
7月	551	105	656	27	<u>24.2</u>
8月	531	100	631	26	<u>24.2</u>
9月	542	102	644	26	<u>24.7</u>
10月	575	113	688	27	<u>25.4</u>
11月	520	103	623	25	<u>24.9</u>
12月	481	91	572	25	<u>22.8</u>
1月	426	96	522	24	<u>21.7</u>
2月	442	92	534	24	<u>22.2</u>
3月	489	101	590	26	<u>22.6</u>
合計	5,606	1,224	7,821		<u>21.7</u>

※緊急事態宣言、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、時短営業実施  
(1日10名以下、13時までの営業)

令和2年4月20日(月)～5月30日(土)

※新型コロナウイルス感染陽性者(職員1名)発生の為、自主休業

令和3年3月31日(火)

#### ◆昨年度との比較

- ・1日平均利用者数 25.1名 → 21.7名
- ・介護延べ総数 6,597名 → 5,606名
- ・予防延べ総数 1,224名 → 1,117名

### ◎ ボランティア

※ボランティアによる定期的行事、受入れについては新型コロナウイルスの為に中止

### ◎ 行事報告

※新型コロナウイルス感染対策をしたレクリエーションを実施。季節を感じる壁紙制作やおやつの工夫、随時誕生日会を開催。

令和3年 3月 純喫茶ハミング

◎ 変わり湯

5月	菖蒲湯
7月	夏の湯
10月	秋の湯
12月	ゆず風呂
3月	ボディークリーム湯

### 3、在宅介護支援センター

◎ 閉じこもり等予防事業・なにわ元気塾（※介護予防事業）「ふれ愛サロン」

閉じこもり、認知症、うつ等の状態または疑いある対象者に対して、生活機能の向上や認知症予防等の観点から、音楽療法や体操などのレクリエーション活動を行う。

年間2クール実施（1クール 全6回）第4金曜日 14：00～15：30

第1クール		
4/24	大阪市の指導より新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	
5/22	大阪市の指導より新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	
6/26	大阪市の指導より新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	
7/31	認知症予防	担当：施設職員（社会福祉士）
8/28	体操	担当：施設職員（介護予防運動指導員）
9/25	マスク作り	担当：支援ハウススタッフ
第2クール		
10/23	口腔ケアについて	担当：瀬戸歯科衛生士
11/27	工作	担当：支援ハウススタッフ
12/25	クリスマスソング	担当：施設職員（音楽療法士）
1/22	栄養について	担当：施設職員（管理栄養士）
2/26	体操	担当：施設職員（介護予防運動指導員）
3/26	認知症予防	担当：施設職員（社会福祉士）

◎ 在宅介護支援センター・介護予防遠足

※新型コロナウイルス感染拡大防止につき、自粛中

◎ ふれ愛パンジー音楽サロン

※新型コロナウイルス感染拡大防止につき、自粛中

## 4、生活支援ハウス

◎ 居住部門利用者と、地域住民との交流を図るための各種事業及び場所の提供の状況

年月日	主な出来事	担当
毎週火曜	大阪市百歳体操の協力施設として実施。大阪市在住 65 歳以上が 5 名以上のグループとなって、DVD を見ながら手首・足首に重りをつけ足腰の運動、口の体操等を行う。保健師による体力測定も定期的に行っている。 ※緊急事態宣言発令時は中止	生活援助員 ボランティア
毎週水曜	頭の体操クラブ実施。支援ハウス入居者（希望者）と地域住民の参加による、簡単な算数ドリル、国語ドリルを解き、認知症予防を行う。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止につき、自粛中	生活援助員
毎週金曜 （第 4 金曜日を除く）	音楽クラブ実施。支援ハウス入居者（希望者）と地域住民の参加。音楽療法士を中心に、馴染みのある曲を歌唱し当時は思い出す。音楽に合わせての体操、虫食いの歌詞カードに歌詞埋めを行い、認知症予防も図る。） ※新型コロナウイルス感染拡大防止につき、自粛中	音楽療法士 生活援助員
第 4 金曜	ふれ愛サロン実施。地域住民が参加し、外部講師（施設専門職）を招き、前半は童謡、唱歌、懐メロなどを歌唱していただき、後半は生活に密着したテーマで、介護予防講座、心と体の体操、栄養に関して、口腔衛生に関して等を学ぶ。	在介 スタッフ 音楽療法士 生活援助員

◎ 行事報告

※新型コロナウイルス感染拡大防止につき、自粛中

◎ケアカンファレンス

新型コロナウイルス感染拡大防止につき、自粛中

◎支援ハウス会議

7/15 実施

## 5、診療所

### ◎ 嘱託医の配置状況

曜日	月	火	水	木	金
医師名	上原 泰夫	村尾 卓哉	岡本 章寛	上原 泰夫	大庭 宗夫
診療科目	〈内科、外科 リハビリテー ション科〉	〈内科〉	(第2、4週) 〈精神科〉	〈内科、外科 リハビリテー ション科〉	〈内科〉

### ◎ 令和2年度 月別入院者数

	利用者入院数 (人)
4月	1
5月	2
6月	1
7月	2
8月	1
9月	1
10月	1
11月	3
12月	2
1月	3
2月	3
3月	3
合計	23

### ◎ 利用者・職員の健康管理

胸部レントゲン撮影	74名実施
職員健康診断	中道 75名 緑橋 46名 実施
肺炎球菌ワクチン予防接種	3名実施
インフルエンザ予防接種	利用者 77名 職員 109名 実施
夜勤・宿直者健康診断	54名実施

## 6、栄養課

### 1. 行事食・食事レクリエーション

◎令和2年度 行事食、食事レクリエーション実施状況

4/14・15	特養寿司屋台 (4/14 2・3階、4/15 4・5階)
4/24	支援ハウス・職員寿司屋台
5/5	こどもの日献立 (オムライス)
5/9	母の日献立 (山菜ご飯、キスの天ぷら)
6/21	みんなの日曜日 (吉野家の親子丼)
6/23	夏献立 (夏野菜カレー)
7/5	みんなの日曜日 (ココイチカレー)
7/7	七夕献立
7/21	土用の丑献立
8/30	納涼祭
9/21	敬老の日：松花堂弁当
10/1	十五夜 (ちらし寿司)
10/11	秋献立 (栗ご飯)
10/28	災害食
11/17・18	特養寿司屋台 (11/17 2・3階 11/18 4・5階)
11/27	デイサービス・支援ハウス寿司屋台
11/28	デイサービス・職員寿司屋台
12/21	冬至献立
12/25	クリスマスメニュー
12/31	年越しそば
1/1	おせち料理
1/7	七草粥
1/11	おやつにぜんざい (餅つきは中止)
2/2	節分 玉子のまき寿司
3/3	ひなまつり

※4月度のデイサービス寿司屋台は新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

### 2. 嗜好調査

今年度は8月に実施。

利用者や職員の嗜好を調査し、委託業者にも結果を提出し献立の見直しを行う。

職員から希望のあったメニューを取り入れるなどの工夫を行った。

## 7、音楽療法

### 個別音楽療法

利用者個別の様々なニーズに応えるため、居室や一対一になれる別室、またはフロアの一部で個別音楽療法を実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	セッション数 累計
利用者数	2	3	4	4	4	4	4	3	4	4	5	5	
セッション数	8	9	15	16	12	15	13	8	11	11	19	9	146

### 特養音楽レクリエーション

フロアの利用者は誰でも参加出来る音楽療法的集団音楽活動 各フロア別で実施

- 2階 毎週火曜日 14:00～14:30
- 3階 毎週木曜日 14:00～14:30
- 4階 毎週火曜日 15:30～16:00
- 5階 毎週水曜日 15:30～16:00

### 音楽トレーニング

機能訓練指導員と共同で、音楽に合わせて上下肢・口腔・見当識等の訓練を行う為のセッションを、各フロア別で実施

- 2階 毎週木曜日 10:30～11:00
- 3階 毎週水曜日 9:50～10:20
- 4階 毎週金曜日 9:50～10:20
- 5階 毎週火曜日 9:50～10:20

※以上のセッションは、次年度も大きく変えることなく継続していく予定

## 8、認知症初期集中支援推進事業（東成区オレンジチーム）

### 1) 運営体制

- (1) 職員の適正配置－保健師・歯科衛生士・精神保健福祉士など、大阪市の配置基準より充実した支援体制を整えている。

※チーム員医師（認知症サポート医） 川上クリニック 川上 朗 医師

### 2) 業務別取り組み

#### (1) 広報・普及活動、啓発活動

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大小様々な行事が中止となったが、区内 全11校下への「知って得する連続講座」は開催出来た。従来のように講話に出向くのではなく、事前にDVDを作成し各憩いの家に配布。参加者を減らす必要性がある中、何度でも見る事が出来るようにした。内容は今年度に限り認知症に特化したものではなく、状況を踏まえ「感染予防」とした。次年度も開催予定をしており、毎年繰り返していく事で知識の積み重ねや、顔の見える関係づくりに繋げていく。接触を避ける為、会議や研修をリモートで開催する事も増えた。次年度は地域住民向けの啓発にも、オンラインを活用するなど方法を検討する。

#### (2) 個別ケース支援

毎年順調に相談数は増えている。新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり前年度とほぼ同数にとどまったが、困難事例を含む対応が難航するケースが増えている。

#### (3) 会議への参加

認知症地域支援推進員としての活動の一環でもある区内の認知症支援体制の構築の為、多くの会議体に参加し顔の見える関係づくりに努めている。

## 9、大阪市営「西今里住宅」における生活援助員派遣

◎令和2年度 大阪市高齢者ケア付き住宅生活援助員配置事業実施報告

	入居戸 (毎月末日現在)	安否確認 (回数)	生活相談 (回数)	家事援助 (回数)	緊急通報 (回数)
4月	17	77	0	0	0
5月	17	66	0	1	0
6月	17	67	3	2	0
7月	17	76	4	0	2
8月	17	66	1	1	0
9月	17	77	0	0	0
10月	17	75	1	0	0
11月	17	67	1	0	0
12月	17	68	0	0	0
1月	17	68	0	0	0
2月	17	68	0	0	0
3月	17	76	0	1	0
合計	204	851	10	5	2

○地域交流事業の取り組み

◎愛・音楽（あ・もーれ）西今里住宅音楽サロン（毎月第3水曜日実施）

地域の音楽サロンとして定着し、西今里住宅の住民や地域の方が参加している。

※（本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、年度を通じて取り止め）

## ②各委員会

### 行事・レク委員会の取り組み

- ・令和2年度、全介護職を各月に担当を振り分け
- ・クラブ活動の準備・開始・見直し(新型コロナウイルスの為中止)
- ・季節ごとで変わり湯継続（年5回）
- ・各行事の反省 今後に向けて検討(新型コロナウイルスの影響により、縮小した行事は多かったが、少しでも雰囲気味わってもらおうよう工夫した)
- ・R3年度行事を決定
- ・変わり湯・担当フロアを決定
- ・屋上倉庫の整理(収納ケースを購入し新しく入れ替え)
- ・食事レクリエーション物品の管理・補充
- ・納涼祭の企画（ゲームの追加・変更等）新型コロナウイルスのため、縮小はしたが今年度より昼間に行った。
- ・おやつレクリエーションの提供

#### サービス向上委員会の取り組み

- ・お客様、家族様意見箱の設置、集計、公表、その後の対応について
- ・苦情対応
- ・ショートステイの忘れ物について
- ・看取り・振り返りカンファレンスについて
- ・掲示板の活用
- ・職員向けのアンケート実施  
職員として利用者へのサービス提供で大切にすべきこと
- ・職員間のチームワークやコミュニケーション向上への取り組み
- ・不適切ケアについて検討

#### 教育・研修委員会の取り組み

〈全体研修について〉

- ・7月に感染症についての研修・9月の防災研修にかわる資料を回覧
- ・その他の必須研修については、各フロア研修の中に盛り込み実施。

〈今年度の取り組みについて〉

- ・集合型の研修は中止。フロア研修で活用できる資料を回覧。
- ・研修動画の活用方法の検討を行う。
- ・教育研修委員会よりおすすめの書籍や情報の発信として1階に紹介コーナーを設置。
- ・職員の教育体制とモチベーション等の調査のため、教える側・教えられる側の双方の意見をアンケートにて聞き取り。結果を回覧する。

#### リスクマネジメント委員会の取り組み

〈緊急対応について〉

- ・コロナ対応にて実施出来ていない。

〈感染症対策〉

- ・季節による感染症対策の実施（インフルエンザ・食中毒・ノロウイルス）
- ・ポスターの作成（家人や利用者へ感染症の蔓延の警告）

〈事故防止について〉

- ・各部署での事故防止対策報告・事故検討会の実施
- ・事故発生予防について全体研修の実施

〈環境パトロールの実施〉

- ・各部署のリスク、または良い点を探し、報告会を行う（2か月に1回2フロア巡回）

〈身体拘束に結びつかないような取り組み〉

- ・センサーマットについて  
各フロアでセンサーマット・タッチセンサー使用者をリストアップし、

使用理由を確認し、外す取り組みをする。

<褥瘡巡回>

- ・毎月報告

#### 物品・施設管理委員会の取り組み

共通認識・・・コスト意識の向上と維持、早めに異常の察知と迅速な修理

##### ○物品管理

各担当制の継続（リネン、浴室、文具、食品、洗剤、マット、施設備品）

- ・入在庫管理と購入の流れを把握
- ・無駄のない効率的な発注

##### ○施設管理

- ・機器設備の正しい取扱いを確認（実地研修や故障状況を共有）
- ・経年劣化による故障が増えている状況の中、機器設備を可能な限り維持していく。
- ・故障等へ早めの対応や修理により、現場への影響や修繕費の増加を最小限に留める。
- ・機器設備等は、長期メンテナンス契約等により急な故障を防ぎ、利用者の日常生活に支障を来たさないようにする。

##### ○消防用設備を活用した消防訓練実施（初期消火、夜間想定の実施等）

- ・令和2年4月7日（特養）
- ・令和2年9月23日、28日（特養で夜間想定の実施）
- ・令和3年3月10日（生活支援ハウス）

#### 広報・写真委員会の取り組み

- ・広報紙ベルルだよりの発行を行う（年4回）

令和2年 4月25日 第45号発行

令和2年 8月20日 第46号発行

令和2年 11月21日 第47号発行

令和3年 1月21日 第48号発行

- ・特養行事ごとの写真整理とフロア掲示

#### 防災委員会の取り組み

- ・第1回開催 令和2年6月10日

水害対策（備蓄品目等の意見集約など）

- ・第2回開催 令和2年8月6日

水害対策（浸水想定箇所の土嚢積上げ検証など）

- ・第3回開催 令和2年10月8日

水害時のマニュアル再検討（体制、参集基準など）

- ・第4回開催 令和2年12月9日

地震災害への取組み（被害想定、施設内リスクの抽出など）

### Ⅲ 地域密着型サービスセンター ハミングベル緑橋

#### ① 各部門報告

##### 1、グループホーム 音々 (ねね)

<入居者の報告等>

##### ◎入居状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在籍者数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	18	18
新規入居	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
退居者数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
入院者数	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0

##### ◎退居者状況

	帰宅	他施設	病院	死亡	その他	計
退居者数	0人	2人	0人	0人	0人	2人

<行事報告>

##### ◎喫茶、サロン

##### 実施報告

- ・西今里住宅：第3水曜日
- ・みどりんぐカフェ：第1日曜日

但し、令和2年4月～令和3年3月、新型コロナウイルス感染対策の為、未実施。

##### ◎ボランティア

- ・新型コロナウイルス感染対策の為、受け入れ中止

##### ◎行事報告

令和2年度	行事名
4月	新型コロナウイルスの為中止
5月	母の日
6月	おやつバイキング
7月	夏祭り
8月	新型コロナウイルスの為中止
9月	敬老祭

10月	ハロウィンパーティー
11月	アート展、大阪城紅葉ドライブ
12月	クリスマス会、餅つき大会
1月	獅子舞突入、施設内で初詣
2月	節分
3月	ひな祭り（お茶会）

## 2、小規模多機能ホーム 楽々（らら）

\*登録定員 25名

\*通い定員 14名/日

\*宿泊定員 5名/日

\*訪問定員 希望・必要に応じ随時

◎ 利用状況

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
要介護登録者数	15	15	16	16	15	14	16
要支援登録者	3	3	3	3	2	3	1
平均要介護度	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.7
通い延べ人数	184	168	197	229	230	215	221
通い1日平均	6.1	5.4	6.5	7.3	7.4	7.1	7.1
宿泊延べ人数	2	3	4	12	20	17	27
宿泊1日平均	0.1	0.1	0.1	0.3	0.6	0.5	0.8
宿泊実施日数	1/30	3/31	3/30	7/31	10/31	10/30	10/31
訪問件数	194	206	189	178	175	222	152

令和2年度	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要介護登録者数	16	16	16	15	18		15.6
要支援登録者数	0	0	0	0	0		1.5
平均要介護度	2.8	2.7	2.7	3.1	2.9		2.6
通い延べ人数	220	200	203	173	206	2,446	
通い1日平均	7.3	6.4	6.5	6.1	6.6		6.6
宿泊延べ人数	23	19	21	9	10	167	
宿泊1日平均	0.7	0.6	0.6	0.3	0.3		0.4
宿泊実施日数	8/30	9/31	11/31	7/28	7/31	86/365	
訪問件数	135	173	168	152	228	2,172	181

◎行事報告

令和2年度	行事名
4月	お花見ドライブ
5月	新型コロナウイルスの為中止
6月	新型コロナウイルスの為中止
7月	新型コロナウイルスの為中止
8月	夏祭り
9月	敬老祭
10月	スイーツバイキング
11月	アート展・紅葉ドライブ
12月	クリスマス会
1月	新年会「楽々の屋」
2月	ららコレクション（ファッションー）
3月	ホワイトデー
その他	該当月に利用者様の誕生日会 スーパーや公園などの外出は新型コロナのため中止

◎ボランティア

傾聴ボランティア：0名活動 ※新型コロナウイルス感染症のためボランティア受け入れ中止

### 3、デイサービスセンター にこにこ（認知症対応型）

◎ 利用状況（月別利用者の推移）

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
介護給付 延べ利用者数	23 133	22 101	20 205	23 201	22 203	23 212	21 210	23 202	24 214	23 177	24 183	24 208	272 2249
予防給付 延べ利用者数	0 0												
合計	23 133	22 101	20 205	23 201	22 203	23 212	21 230	23 224	24 214	23 177	24 183	24 208	272 2249
営業日数	26	26	26	27	26	26	27	25	25	24	24	27	309
1日平均 利用者数	5.1	3.9	7.9	7.7	7.9	8.2	7.4	8.0	8.6	7.4	7.6	7.7	7.3

◎ 行事報告

令和2年度	行事名
4月	中止
5月	中止
6月	父の日（写真プレゼント）
7月	夏のお楽しみ会
8月	スイーツバイキング
9月	たこ焼きパーティー
10月	手打ちそば体験
11月	屋上スイーツパーティー（雨天の為室内に変更）
12月	にこにこ紅白歌合戦
1月	獅子舞突入、初詣（寒波の為中止）
2月	スイーツバイキング
3月	春のおたのしみ会（音楽会）
その他	誕生日会（該当月）

## 4、居宅介護支援事業所

●ケアプランセンター緑橋 実績

令和2年度 介護・予防給付請求数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
介護給付	112	112	117	121	113	119	119	117	122	116	127	120	1,415
予防給付	49	51	52	50	52	47	48	51	56	59	60	59	634

●定例会議として、下記の内容で概ね 毎週会議を開催

◎ 議事内容

- ①「現に抱える処遇困難ケースについての具体的な処遇方針」
- ②「過去に取り扱ったケースについての問題点及びその改善方針」
- ③「地域における事業者や活用できる社会資源の状況」
- ④「保健医療及び福祉に関する諸制度」
- ⑤「ケアマネジメントに関する技術」
- ⑥「利用者からの苦情があった場合は、その内容及び改善方針」
- ⑦「計画的に研修を開催」
- ⑧「その他必要な事項」

- 「居宅連絡会」：毎月概ね第3金曜日 14時～16時 東成区医師会館3階にて開催

新型コロナウイルス感染予防にてオンライン開催

◎ 議事内容

- ①区役所介護保険担当からの連絡事項
- ②地域包括支援センターより連絡事項
- ③アピールタイム
- ④各グループ企画
- ⑤その他連絡事項

## 5、ヘルパーステーション

●訪問介護・障がいサービス利用実績

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
要介護利用者数	37	39	40	41	36	37	36
延べ時間数	440	398	469	420	429	428	415
延べ回数	470	436	507	493	446	457	439
要支援利用者数	31	31	32	31	30	29	29
延べ時間数	146	135	178	178	175	171	184
延べ回数	147	179	176	177	173	170	181

令和2年度	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護利用者数	37	34	33	32	34	436
延べ時間数	405	397	355	361	438	4,955
延べ回数	425	429	384	385	440	5,311
要支援利用者数	31	34	30	30	30	368
延べ時間数	177	186	158	159	183	2,030
延べ回数	176	184	156	157	184	2,060

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
居宅介護利用者数	1	1	1	1	1	1	1
延べ時間数	4	4	5	4	5	4	4
延べ回数	4	4	5	4	5	4	4
同行援護利用者数	—		—	—		1	—
延べ時間数	—		—	—		7.5	—
延べ回数	—		—	—		2	—
自費利用者数	3	3	1	3	2	3	3
利用時間	9.5	11.5	9	9	7	4	6
利用回数	9	11	9	9	6	4	6

令和2年度	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護利用者数	1	1	1	1	1	12
延べ時間数	5	4	4	4	4	51
延べ回数	5	4	4	4	4	51
同行援護利用者数	—		—	—	—	1
延べ時間数	—		—	—	—	7.5
延べ回数	—		—	—	—	2
自費利用者数	4	3	5	4	7	12
利用時間	8	8	7	8.5	12.5	100
利用回数	10	14	12	11	19	120

## 6、栄養課

### 1、行事食・食事レク

令和2年度行事食、食事レク実施状況は以下の通りです。

7/7	七夕 行事食（七夕）
8/10	山の日（菜飯、きのこおろしそば）
9/19	敬老祭（松茸ごはん、天ぷら盛り合わせ）
10/1	十五夜（千草焼き、里芋の炊き合わせ）
10/29	十三夜（栗ご飯、鶏肉のごま焼き）
12/19	クリスマス会（クリスマスプレート）
12/21	冬至（鮭の柚子マヨ焼き、南瓜の煮物）
1/1	元旦（おせち料理）
1/7	七草粥
1/23	奈良県郷土料理
2/2	節分（恵方巻き）
2/13	バレンタイン（ハートハンバーグ）
2/18	三重県郷土料理
3/3	ひなまつり（ひなちらし、えびの天ぷら）
3/22	東京都郷土料理

### 2. 嗜好調査

令和2年度は3回実施。次年度はより満足度の向上を目指す。

## ② 担当会議

### 各担当会議 開催日程表

行事・地域・ボランティア担当 会議	毎月第1水曜日
サービス向上・教育研修担当 会議	毎月第2水曜日
リスクマネジメント・衛生担当 会議	毎月第4水曜日
広報担当 会議	毎月第2火曜日
物品担当 会議	適時開催

## 行事・地域・ボランティア担当 取り組み内容

### 【全体行事】

- 感染症拡大の中でも時期を考慮し予防、対策に努めながら全体行事を開催  
「coronaに勝ちまショー」等  
制限がある中でもハミングベル緑橋の特色を活かした行事の企画・開催を行った。
- 全体行事の企画書、報告書等を共有資料として見直し保管
- 行事で使用した物品の整頓、保管場所の統一  
整理整頓とともに保管場所の見直し等も行った。

### 【地域行事・ボランティア】

感染症拡大の為、地域行事、ボランティアの受け入れ等全て中止となる。

## サービス向上・教育研修担当の取り組み

- サービス向上について
  - ・年間取り組みとして5S（整理・整頓・清掃・清潔・教育）活動の実施
  - ・園芸活動として寄せ植えや野菜の栽培を実施
- 教育研修について
  - ・効率の良い研修体系、参加率の向上を目的とし各部署で同じ内容の研修を実施出来るよう研修資料の作成を行い、各部署の会議内で研修を行った。新型コロナウイルスの感染状況により集合研修が実施出来ない場合は、書面での研修を実施。

## リスクマネジメント・衛生担当の取り組み

### 1. リスクマネジメントについて

#### ①環境パトロールの実施

他部署のリスク、または良い点を探し会議で共有する。

#### ②事故・ヒヤリハット事例検討

各部署の事故やヒヤリハット事例を持ち寄り情報共有し、他部署からの意見や改善案を交換し合い、施設全体で事故防止に取り組む

### 2. 緊急対応・防災・衛生管理について

#### 〈防災〉

#### ① 河川氾濫避難訓練の実施

3階以上への避難誘導、職員緊急連絡網による連絡を行う

## ② 消防訓練の実施

新型コロナウイルスの為、インターネットでの研修を実施  
〈衛生管理〉

### ① 感染症・衛生啓発活動

季節毎に流行する感染症について、ポスターを掲示し利用者等に周知する

### ② 新型コロナウイルスについて

各部署不安に思うことや、各々の感染症対策を話し合う

## 広報担当 取り組み

月1回、A3両面カラー印刷の“みどりんぐ”新聞を発行

利用者、来客者に日々の活動を知ってもらえるように工夫をする。また、5事業ある緑橋の職員同士のお互いの仕事を分かり合えるよう留意し作成する。

## 物品担当 取り組み

- ・洗剤、マット類・文具類・シーツ類と3つある倉庫の整理、残数確認、補充を行う。
- ・消耗品の使用、注文について把握出来るようにする。  
使用した部署や量を持ち出し時に記入し、無駄のないよう管理している。
- ・施設全体で必要な備品の取捨選択をし、適正な価格での購入をする。

## IV 東成区北部地域包括支援センター

### 1、地域包括支援センターの運営体制について

#### 1) 職員の適正配置

	保健師及び 看護師	社会福祉士	主任介護 支援専門員	介護支援 専門員
包括的支援業務 担当	1名	1.5名	2名	
認知症施策推進 担当		0.5名		
地域ケア推進 担当	0.5名	0.5名		
自立支援型ケアマネジメント 担当		0.5名		
体制強化 担当	0.5名			

#### 2) 専門性の確保

認知症ケア、精神保健分野、高齢者虐待対応、成年後見制度、リスクマネジメント、苦情対応、自立支援ケアマネジメント、多職種連携、地域包括ケアシステム推進等、外部の研修を積極的に受講。令和2年度はリモートでの受講も多かった。

### 2、令和2年度 介護予防ケアプラン（要支援1、2の人のケアプラン）

#### 1) 作成状況

月	①包括作成数	②一部委託事業所作成数	③合計	委託率 (%)
4月	24	554	578	95.8
5月	23	567	590	96.1
6月	23	581	604	96.2
7月	23	585	608	96.2
8月	23	591	614	96.3
9月	23	594	617	96.3
10月	23	585	608	96.2
11月	23	591	614	96.3
12月	23	593	616	96.3
1月	22	586	608	96.4
2月	21	583	604	96.5
3月	19	597	616	96.9
合計	270	7,007	7,277	96.3

- ・委託したケアプランセンター（居宅介護支援事業所）の数：100事業所
- ・内、占有率最高事業所の年間平均占有率：7.5%

2) 中立・公平性の確保(令和2年度の包括直接作成プランの平均実績)

利用サービス	年間 延べ利用者数	利用事業者 数	占有率最高事業所の割合
訪問型サービス	159	10	45件 (28.3%)
通所型サービス	143	13	23件 (16.1%)
介護予防通所リハ	10	1	10件 (100%)
福祉用具	133	4	66件 (49.6%)
介護予防訪問看護	21	2	12件 (57.1%)

3、包括的支援事業 業務別実績

1) 総合相談・権利擁護事業

①令和2年度 総合相談利用実績

訪問による相談(延べ)	1,303
電話による相談(延べ)	4,277
来所による相談(延べ)	396
その他	170
合計(うち認知症疑い有)	6,096(2,130)
相談実人員(うち認知症疑い有)	888(271)
訪問による相談実人員	375

②総合相談内容区分(令和2年度)

相談内容	家族・家庭問題	経済・生活問題	介護サービス	介護予防サービス	活支援総合事業	介護予防日常生活	福祉サービス	保健医療サービス	虐待	成年後見制度	生きがいづくり	その他	合計
	154	2,055	1,733	763	204	72	592	133	122	9	259	6,096	

2) ネットワークの構築 : 会議開催・参加状況(主催、共催、参加累計)

①地域ケア会議(個別ケース検討)	34回
②地域ケア会議(事例検証:振り返り)	1回
③地域ケア会議(見えてきた課題のまとめ)	2回
④地域ケア会議(自立支援型検討会議)	14回
⑤見えてきた課題対応のための会議	2回
⑥その他ネットワーク構築のための会議	142回
⑦東成区地域包括支援センター・ブランチ連絡会議	10回
⑧地域密着型サービス運営推進協議会	2回

⑨東成区地域包括支援センター運営協議会	3 回
⑩サービス利用調整会議（虐待の判断、対応、終結等）	28 回
⑪地域等との関係づくり	105 回
⑫地域ケア会議以外の個別ケース会議	12 回
⑬居宅介護支援事業者連絡会	5 回

\* 累計会議 開催・参加状況 360 回

### 3) 包括的継続的ケアマネジメント（ケアマネジャー支援）

#### ①介護支援専門員個別相談件数

令和2年度 1,148 件

#### ②居宅介護支援事業者連絡会の開催（毎月）

#### ③介護支援専門員等への研修会の開催

#### ④大阪市自立支援型ケアマネジメント検討会議の開催（毎月）

### 4) 認知症高齢者支援・区民啓発

（知って得する連続講座、認知症あれそれガイドの配布、認知症多職種研修会実施）

### 5) 制度横断的な複合課題の検討・支援の仕組みづくりの検討

### 6) 家族介護者支援事業 家族介護者・区民向け講座（かいごでガッテン）の開催

⇒令和2年度は新型コロナの影響で実施できず。代わりに、東成区の通所サービスの情報を一冊にまとめた『東成区通所サービスガイドブック』を作成。

## V 福利厚生・職員採用

### 1、福利厚生について

#### 1. 令和2年度 社会福祉施設退職手当共済について

① 加入職員数…105名（在職加入資格者は全員加入）

② 納付掛金額…13,216,500円

#### 2. 職員の慶弔について

職員の結婚、出産、お見舞金などについては就業規則に基づいて金品を贈っている。

#### 3. ハミングベル職員互助会

◎職員間の親睦をはかることを目的として平成17年9月に発足

・常勤職員は全員加入（パート職員は任意加入）

・令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、歓迎会などの行事は全て中止となった。その代わりにカタログギフトや商品券を贈呈して、会員に対して還元した。

## 2、職員採用について

### 令和2年度 職員採用月別一覧表

	前月末職員数	採用人数 (常勤職員)	採用人数 (パート)	採用人数小計	退職者数	当月末職員数
4月	146	6	1	7	4	149
5月	149	2	0	2	1	150
6月	150	1	0	1	2	149
7月	149	1	0	1	4	146
8月	146	2	0	2	4	144
9月	144	2	0	2	2	144
10月	144	4	2	6	1	149
11月	149	0	1	1	2	148
12月	148	0	1	1	0	149
1月	149	1	1	2	2	149
2月	149	0	0	0	2	147
3月	147	0	1	1	3	145
合計		19	7	26	27	

- ◎ 令和3年3月31日現在 職員数：145名 在籍  
 (育児休業中2名、EPA介護福祉士候補者ベトナム人1名含む)  
 \* ただし、登録ヘルパー職員除く